

令和2年度尾張旭市一般会計予算 5月補正予算（補正予算第1号）の概要
《新型コロナウイルス感染症に係る緊急措置分・5月臨時会》

令和2年5月11日 尾張旭市総務部行政経営課

編 成 方 針

◎新型コロナウイルス感染症によって生じている諸課題に対し、特に緊急に措置を必要とする経費について補正予算を編成するもの。（特別定額給付金等の給付費のほか、市が実施する緊急対策に要する経費等）

予 算 規 模

◎一般会計補正予算額 86億1,910万円（補正後予算額337億7,330万円）

概 要

【 I 市民の生活支援 】

- 1 特別定額給付金 **83億8,000万円（国10/10）**
 - ・現金10万円の一律給付（補正額は給付費。事務費は4月専決補正で措置済）
- 2 子育て世帯への臨時特別給付金 **1億1,000万円（国10/10）**
 - ・児童手当支給対象児童1人あたり1万円の給付（補正額は給付費。事務費は4月専決補正で措置済）
- 3 住居確保給付金（予算の増額） **600万円（国3/4・市1/4）**
 - ・感染症拡大の影響による休業等に伴う収入減少で離職や廃業と同程度の状況にある方を支給対象に追加（補正前予算額51.1万円に追加）
- 4 就学援助世帯への生活応援給付金 《市独自》 **900万円（市10/10）[交付金]**
 - ・小中学校臨時休校期間中の昼食費負担が増加することに対する就学援助世帯への給付金（1万円/人）

【Ⅱ 事業者支援】

- 5 小規模企業振興資金等信用保証料補助金（予算の増額） 3,000万円（市10/10）
・感染拡大に伴い資金繰りが悪化した小規模事業者が運転資金を借り入れる際の信用保証料を補助（申請増加を踏まえ予算額を1,000万円から4倍増）
- 6 小規模企業等補助金の拡充 《市独自》 1,500万円（市10/10）[交付金]
・消毒液や持帰容器の購入費、チラシ作成費など小規模企業が実施する感染拡大防止措置に対して補助（補助率10分の10で1事業者あたり5万円）
- 7 新型コロナウイルス感染症対策協力金 《市独自》 2,500万円（市10/10）[交付金]
・休業開始時期により県の協力金の対象とならない事業者に対する協力金（1事業者あたり25万円）
・理美容業界への休業協力金（県の協力金対象事業者に対して1事業者あたり10万円）

【Ⅲ 子どもの学習支援】

- 8 家庭でのオンライン学習環境整備 960万円（国1/2・市1/2）[交付金]
・インターネット環境が整っていない家庭に対して貸与するためのモバイルルータ（480台）の整備

【Ⅳ 感染拡大防止】

- 9 乳児の保護者と妊婦へのマスク配布 《市独自》 100万円（市10/10）[交付金]
・乳児の保護者と妊婦に対して使い捨てマスクを1人10枚配布（妊婦については国配布の布製マスクに上乘せ）
- 10 避難所における感染拡大防止用資機材の整備 《市独自》 550万円（市10/10）
・避難所用パーテーションルーム、備蓄マスク、消毒液等の確保

- 11 学校における感染拡大防止用資機材の整備 1,400万円（国1/2・市1/2） [交付金]
 ・児童生徒用、教職員用布製マスク、消毒液、非接触型体温計等の確保
- 12 その他感染拡大防止用資機材の整備 1,400万円（市10/10）
 ・医療機関、福祉施設等向け配布用マスク、消毒液等の確保
 ・消防、保健師など職員用マスク、消毒液等の確保、備蓄用資機材の補充

※ 各事業費末尾の [交付金] は、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の対象予定事業

主な歳入

区分	補正予算額	備考
国庫支出金	85億6,810万円	○特別定額給付金事業費補助金 ○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 など
寄附金	100万円	○尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策寄附金 《市独自》 （市が実施する対策事業に対する寄附金を新規募集）
繰入金	5,000万円	○財政調整基金繰入金

既に実施している主な対策（予算関係）

4月専決補正予算（令和2年4月30日専決処分） 補正額 3億3,420万円

- 特別定額給付金（準備事務）
- 子育て世帯への臨時特別給付金（準備事務）
- 愛知県・尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金